

令和3年度岐阜県歯科技工士会生涯研修自由研修課程  
「岐阜東支部・西濃支部合同学術研修会」

発表者の演題と抄録

丸山 登志夫（西濃支部所属）

【演題】 工程の少ないデンチャーの研磨について

【抄録】 研磨が難しい歯間部や口蓋の一番深い所、下顎の舌側面など、なるべく工程を少なく綺麗にできるよう自分なりに実践している方法をお話しさせていただきます。

遠山 麻由（西濃支部所属）

【演題】 「当医院におけるナイトガードの製作方法」

【抄録】 ナイトガードには十分な強度と装着のし易さ、また寝返りをうった際のはずれにくさも求められます。今回は当医院でのナイトガードの製作方法を簡単ではありますがご紹介させていただきます。

福山 愛子（岐阜東支部所属）

【演題】 「初めてのノンクラスプデンチャー製作」

【抄録】 これまで保険義歯が主でしたが、この程ノンクラスプデンチャーを製作する機会がありました。

そこで、初めてノンクラスプデンチャーを製作するにあたって留意した点や反省点などを、製作手順とともに紹介します。

藤原 輝人（西濃支部所属）

【演題】 「適合性向上のための waxup の改善(インレー編)」

【抄録】 インレーだけに関わらず FMC、メタルコア、前装冠フレームなど waxup したものをキャストしてメタルに変えた時、模型との適合性は重要視されます。今回はインレーの適合を良好にするために waxup 時に気を付けている点についてお話しします。

林 優（西濃支部所属）

【演題】 「20年以上歯医者へ行かなかった患者の声」

【抄録】 私のメインの仕事は歯冠修復ですが、最近は少数歯の義歯の製作も少しずつやるようになってきました。そんな中で立ち合いをさせていただいた患者様に完成前と完成後の率直な意見を聞くことができたので、そのときに感じたことをお話をさせていただきます

若松 萌子（西濃支部所属）

【演題】 「私の流し込みレジン製法」

【抄録】 流し込みレジンの埋没方法を開業当時からいろいろと試行錯誤しています。まだまだ改良の最中ですが、現在の方法になるまでに変えたことをお話をさせていただきます。

小澤 真悟（西濃支部所属）

【演題】 「プレゼンテーションを考えよう」

【抄録】 今回の研修会は、若手を中心とした8名による発表が行われますが、そもそも我々歯科技工士にとってプレゼンテーションは必要なのでしょうか。そんな疑問に対する私の考えを、プレゼンテーションの手法なども交えてお話しさせていただきます。

林 千菜美（西濃支部所属）

【演題】 「デジタル技工～3Dプリンターの臨床応用(コバルトフロム編)～」

【抄録】 3Dプリンターでデンチャーのパターン製作をしています。模型からメタルフレーム完成までの流れを臨床例を交えて説明します。従来のワックスアップでパターンを製作する方法とデジタルデザインをして3Dプリンターでパターンを製作する方法の違い、デジタルの優れた点を紹介します。